

第1回温泉施設等検討委員会会議録

- 1 日 時 平成29年11月30日(木) 午前10時～午前11時30分
- 2 場 所 さぬき市役所附属棟 多目的室
- 3 出席者 【委員】 長山委員、山口委員、奈良委員、山本委員、尾崎委員、
頼富委員
【事務局】 大山市長、
建設経済部：堀部長
商工観光課：浅川課長、池下課長補佐、土佐主事
【傍聴者】 1名

4 会議次第

- 1 開会
- 2 大山市長挨拶
- 3 議題
 - (1) 会長、副会長の選任について
 - (2) 会議の公開又は非公開の決定について
 - (3) 委員会の所掌事項について
 - (4) 各温泉施設の概要及びアンケート調査について
 - ①各温泉施設の概要
 - ②前回の温泉施設等検討委員会からの答申について
 - ③温泉施設に対するアンケート
 - ④温泉施設満足度調査結果について
 - (5) 今後のスケジュールについて

5 配布資料

- (1) 附属機関等の会議の公開の考え方
- (2) さぬき市情報公開条例（抜粋）
- (3) さぬき市温泉施設等検討委員会名簿
- (4) さぬき市温泉施設等検討委員会設置要綱
- (5) さぬき市温泉施設一覧表（資料1）
- (6) 各温泉指定管理料の状況（資料2）
- (7) 温泉施設入込客数推移（資料3）
- (8) さぬき市温泉施設に対する答申【平成22年11月】（資料4）
- (9) さぬき市温泉施設一般アンケート結果（資料5）
- (10) さぬき市温泉施設満足度調査（資料6）
- (11) 各温泉施設パンフレット

発言者	概 要
事務局 市長 事務局	<p>【事務局挨拶】 【委嘱状交付】 【市長挨拶】 【委員紹介】 【事務連絡】</p>
委員 事務局	<p>議題に移らせていただきます。まず、1 番会長、副会長の選任についてを議題とします。さぬき市温泉施設等設置要綱第 5 条の規定によりまして会長、副会長は委員の互選により定めることとなっております。そういうことで、まず、立候補される方がいらっしゃいますか。</p>
委員 事務局	<p>事務局案でお願いします。 それでは、事務局に一任ということですので、事務局案を提案します。まず、会長職に香川大学経済学部の長山委員さんをお願いしたいと思えます。副会長につきましては、百十四経済研究所の山口委員さんを推薦したいと思えますけど、よろしいでしょうか。</p>
委員 事務局	<p>拍手で承認 それでは事務局の案に決定することとなりました。 この後、会長の長山様、副会長の山口様に席の移動をお願いしたいと思います。</p>
会長	<p>(奈良委員、退席) それでは、ただ今から私の方で進行させていただきます。行き届かない部分も多々あるかと思えます。よろしくお願い申し上げます。早速議題に入ります。(2) 会議の公開又は非公開の決定についてを議題といたします。事務局からの説明を求めます。</p>
事務局 会長	<p>【資料に基づき説明】 事務局の説明が終わりました。何かご意見がございましたらお願いします。</p>
委員 会長	<p>異議なし。 特に異議がないようでございますので、本会は原則公開することで決定してよろしいでしょうか？</p>
委員 会長	<p>はい。 それでは(2) 会議の公開又は非公開の決定については、原則公開とすることで決定いたします。 続きまして次の議題に入ります。(3) 委員会の所掌事項についてを議題とします。事務局からの説明を求めます。</p>
事務局 会長	<p>【資料に基づき説明】 各委員さん、概ねこの所掌事項についてご理解いただけたと思えますのでよろしいでしょうか。</p>

委員 会長	異議なし。 続きまして、各温泉施設の概要及びアンケート調査についてを議題とします。事務局よろしくお願ひします。
事務局 会長	【報告書に基づき説明】 議題4の説明が終わりました。このことについて何かご質問がありましたらどなたでもどうぞ。
副会長	資料2のところの下にクアパーク津田、クアタラソについて、使用料として市に納付という記載があるのですが、こちらの方は市が払うのではなく、市が受け取っているとの認識でよろしいのですか。
事務局	そうです。クアパーク津田、クアタラソにつきましては、S A公社に指定管理者としてお願いしております。その中で、指定管理料はございません。その上で2つの施設の使用料を毎年、この金額でいただいております。
会長	他にご質問はございますでしょうか。
事務局	少し補足させていただきます。皆さまのお手元に資料2があると思います。A4の横の資料で各温泉施設収支状況という表で、さぬき市の施設管理公社が平成15年度から運営していた関係から平成15年度からの資料となっておりますが、この中で、この表の見方ですが、収入というところは、施設にかかったもの売り上げも関する収入のものです。2行目の利益というものにつきましては、3段目の指定管理料を踏まえた収支の計算となっております。なので、赤字になっているのは、指定管理料を含んで、尚且つ赤字ということと理解してください。
会長	以上です。 よろしいでしょうか。 資料についてはご理解いただけたということでひとまずこの議題についてはここまでとさせていただきます。
事務局	次に、今後のスケジュールについて事務局から説明をお願いします。
事務局 会長	【資料に基づき説明】 どうでしょうか。 ご希望のある方がいられましたら。
委員	どちらかと言えば午前がいい。
事務局	朝に会議を行い、昼からは皆さんお仕事に戻られるようにさせていただきますよろしいでしょうか。 それでは10時でお願いしてよろしいでしょうか。
会長	よろしいでしょうか
委員	場所は。
事務局	あらためて、ご案内さしあげます。
会長	それでは、次回場所は未定で、日時12月27日水曜日午前10時から予定をお願いします。 本日の議題は以上となりますので、事務局から何かありますか。

事務局	本日の資料についての、概要をご説明させて頂いたとおりですが、今日 沢山、皆さんの方に数字や経緯を説明させていただき混乱されている方も いると思いますので、この会議以外でも何かあれば事務局の方にご意見を いただければと思います。よろしくお願いします。
会長	今回は、春日、みろく、ツインパルの経営状況について、外部の評価を 予定しているということによろしいでしょうか。
事務局	現在 SA 公社の方から経済研究団体の企業債権承継コンサルタントとい う会社の方に経営の状況の分析をお願いしているところです。中間の報告 はいただいているところなんですけれども、その内容を次回の委員会にて そのコンサルタントの方からご説明をいただきたいと考えております。そ のうえで皆様委員さんの建設的な意見をいただけたらと考えておりますの でよろしくお願いします。以上です。
会長	次回も資料のご説明がされるということで、今回の資料については何か 質問があれば事務局の方までお尋ね頂けたら個別に回答いただけると思 います。
委員	先ほどちょっとご質問があったクアパーク津田、クアタラソは、SA公 社がやっているけれども、穴吹がやっている。
事務局	そうですね。SA公社に私どもは施設をお貸しして、運営を穴吹エンタ ープライズが行っている。
委員	そうですね。 その上がり分で年間に市の方に。
事務局	はい。
委員	津田、クアパークとクアタラソで年間で2千9百万になるわけ。
事務局	市の方に。
委員	この方策が変わったのは前回の答申を受けた後にやったのか。今のスキ ムができるのか。前回の平成22年11月10日の答申後。
事務局	平成22年の答申を踏まえて、現在に変わったことを報告させていただきます。 まず、その当時グリーンヒル大串、みろく温泉、春日温泉、ツインパ ルなお、クアパーク津田、カメラア温泉という施設がありました。カメ リアにつきましては、その平成22年以前の平成20年に民間の有志で会 社を立ち上げていますので、検討委員会の対象から外しております。で、 平成24年にグリーンヒル大串、大串温泉自体は平成19年4月に休館し たわけです。でも、グリーンヒル大串の宿泊施設だけ、残した形で運営し ていたものを平成24年、平成22年の答申を受けた以後に、宿泊施設は 閉館になりました。で、残ったのが、カメラア、春日、みろく、ツインパ ル、クアパークで、その施設につきましては、当時財団法人さぬき市施設 管理公社という組織が管理してきたものからさぬき市SA公社の方に合併 することと致しました。SA公社の方は毎年3000万円ほど黒字の経営 でした。で、さぬき市施設管理公社の方は、毎年3000万円とか500

	<p>0万円の赤字の団体でした。なので、それを吸収することによって、運営を任そうということでの変更がありました。最後に、クアパーク津田、クアタラソにつきましては、平成22年の検討委員会以前から、その仕組みの上で、家賃の変動は、年度によって変わりますが、現在、この額で推移しています。</p>
委員	<p>全般的なことなんですけど、前回の答申から、もう7年ですか、平成22年に答申して、今回、その間人口減少等で社会情勢の変貌もあると思いますが、前回は現地を回りました。マイクロバスで。現地全部見て、施設を案内していただいたんです。今回は予定していますか。</p>
事務局	<p>今のところは、今回は予定しておりません。</p> <p>それと各温泉施設の収支状況でございますが、カメラア温泉は2,206千円の赤字、民間ですから、株主負担とすることになる赤字額は、市の方で補填する考えは今のところありません。</p>
委員	<p>みろくと春日温泉ですが、みろく温泉は相当赤字だったんですが、平成27年度から逆転して黒字になっている。反面、春日温泉は24年度まで黒字だったのが、平成25年度逆転して、大きく赤字になっている要因は、何ですか。</p>
事務局	<p>単純に指定管理料をご覧になっていただければと思います。指定管理料がみろくの場合は指定管理料が1,000万円、春日の方が500万円、この指定管理料のさじ加減という説明悪いんですけども、管理料によって赤になったり、黒になったりするものが、現状です。</p>
委員	<p>私の方からも一つ、施設の収支状況は、事業者が負担しているものの差し引きで、これ以外に設備投資というか、市が行っている投資は別途あると考えてよろしいですね。</p>
事務局	<p>はい、カメラアを含めまして、年間2,000万円から3,000万円程度の修繕を行っております。</p>
会長	<p>明確に言うと設備の更新費までを入れれば、全部赤字になるんですね。</p>
事務局	<p>はい。</p>
会長	<p>資料1に細かく累積の投資額が出ていますが、例えば例をとってどこでも構いませんが、カメラアがサウナの改装工事を660万円で平成24年にやったというのは、収支以外で市が660万円でやってあげたという意味ですか。</p>
事務局	<p>はい、そうです。</p>
会長	<p>平成24、25、26というのは、市の一般会計でやったのかわからないんですけど市でやっているということですね。</p>
事務局	<p>ここに記載している他の施設も同様に市の方が直営で工事若しくは修繕を行ったものを記載しております。</p>
会長	<p>クアパーク津田、クアタラソについても、行っていると、特にクアタラソについては、3,200万の改修工事が平成28年度にあるので、結構</p>

	改修費がかかっているわけですね。
事務局	はい。
会長	わかりました。大体、状況は理解しました。
副会長	これに絡んで、施設の保有は、さぬき市で保有している。施設の更新とか、修繕とか、市の方が費用を負担している。運営をS A公社あるいは民間の会社が行っているというのが、この実態ですね。
事務局	はい。その市の方は大家さんという役割を行うことであって、温泉施設によって違いますけどもツインパル以外の温泉施設については、1件あたり10万円以上の修繕に関しては、市の方が請け負う、消耗品とか1件数万円の修繕につきましては事業者の方でお願いします。ツインパルに関しましては、1件あたりの修繕を100万円にしております。100万円を超えるものに関しては市の方でみますと、それ以外のものは事業者の方でお願いしますと、そのような協定書のもとで大家と借主の役割を分けています。
副会長	もう1件は、前回の答申の中で、まとめに書いているところが重要なところだと思う。現場職員の実行力が大切ですねというくくりがありますが、これは運営をなさっている方のやる気がないといけませんよとおっしゃっていることなんですか。
事務局	前回、香川産業支援財団の方にも調査に入らせていただきまして、各職員のヒアリング等もさせて頂きました。で、そういう中で感じられたことの報告書が上がってきたものを、この委員会で説明して頂いた結果、こういう答申となっております。
副会長	各施設に中でいられる方が創意工夫をして、改善をして頂かないと、施設が立ち行かなくなるということは、そこにお勤めの方はご理解いただいているという前提でよろしいのでしょうか。
事務局	はい。
副会長	このことは、この施設の方はある程度、理解頂いているという。
事務局	はい。
	この平成22年の当時は、まださぬき市施設管理公社、さぬき市が100%出資した施設管理公社というところに温泉施設を委託しておりました。なので、年度ごとに赤字がでた場合というのは、その次の年、若しくは2年ごとに赤字補填を市の方がやっておりました。ということもあった関係で、そういう士気、職員の勤められている方は、赤字になった時には、市の方にまた補填してもらったらという機運が少しあったのは、少し感じておりました。
委員	だから一般市民の人が、いわゆる例えば春日温泉の声を聞いた時に、がんばらなかつたらクビになるぞというのが、地区の人の声を多々聞いている。平成22年についてというのは私も初めて、委員になったんでわからなかったんですけど、今29年ですから、それが赤字が続いているということは

委員

どこかで閉めなければいけないところがあると思う。

今、6つ、例えば寒川町に2つある、志度町には大串を閉館しているからではないですけど、大串も温泉を作ってくれということとは言わないですけど、あのままにしておくのは、やっぱり見苦しい。大串温泉もホテルも閉館しているのだから、きれいにして、次のことを考えないといけないと思います。温泉は無理だと思います。

例えば春日温泉は、本当は私は良くなっている内容だと思っていたんですが、通り抜けができるから。大串温泉は行ったら、行った道を帰ってこないといけないからこれは難しいと思っていた。とっては、カメラ温泉は地区の人ががんばってしているのだったら、やっぱり地区でがんばれるところの温泉はそういう方向に向けたら住民にとってはプラスになるかもしれない。

しかし運営が厳しかったらそれもカメラ温泉出資者の人で何百万も考えると、いろんな意見が出てくると思うんですけど、そういうふうにやっぱり地区でがんばれるところは市のお金を使うのではなくて、地区の有志の人でがんばる方法も一つだと思う。大串の岬についてもやっぱり地区の人で盛り上げないといけないという状況になっている。22年から29年に赤字が続いているというのは、さぬき市でも1つか2つにしないといけないと思う。

その、抜本的なところまで踏み込まないといけない。閉館がうんぬんということよりは行政側の立ち位置として、どこまで住民サービスというのをとらえるのか。先ほど何%、何%とかあったが、一人でもニーズがあれば、それが行政サービスを切るわけにはいけないというスタンスに立つのか、その辺の議論が出てこない、なんでもかんでも1人だろうが、10人だろうかとニーズがあるとなれば、行政サービスが絶対やめないんだということが、もう財源的にはもたないんだから、どこを集約するのかを住民の人にもご説明しないとイケない。じゃ、圧倒的に民間よりも安い値段でサービスしていることもあるわけで、倍にしたらどうなんだと。じゃ倍ですか、倍にしても民間より安いわけです。だから、上げることの是非はといわれたら、それりや上げないほうが決まっているけれども、上げたうえで、じゃ3割安いけれども、トータルサービスから言えば、民間に行った方がいろんな指導も受けれるからということになる。これは民間の方に移ってしまうことはやむを得ないわけですよ。だから、入館料の600円がいいのか悪いのかという議論がありますが、いかなければ、その単純に閉館をする方向性を出して、何なんだと言われるのであれば、立ち行かないですからこれは1,000円になるんです。1,500円になるんです。これ自動的に来なくなるんです。その時点で閉館なんです。だから、どういうふうに意見集約をするかということのプロセスは、冒頭で大山市長がお話されていましたが、閉館ありきでなくてもいいですよ。でも、

	<p>その住民のニーズに即するかというのは大前提として議論する必要があるんじゃないかなと言う気がします。</p> <p>もう一つがこの施設だけの収支ということだけでなく、例えばコミュニティバスがとかいうことを踏まえる中で、エリアを跨いで行けないじゃないかと、行く手立てがあれば集約しても全然問題ないと、この施設を 1 個の運営するコストをコミュニティバスの運営コストに回せばどれくらい便数を増やしてどうできるんや、いやコミュニティバスでなくてもいいですよ。どっか行きたい時はタクシー使ってくださいとそのタクシーの数を運賃を補填するというのと施設の 1 個を運営することの人件費含めてですよ、それをやると 600 円のタクシーが何人使えるんやと、例えば 10,000 人使えるんやというたら、収支すると何百万かは安くなるという、要するに施設単体の収支うんぬんでは無理ですよ。議論の余地ないです。実は僕はそう思っています。</p> <p>委員がおっしゃっているように絶対無理なんです、民間でもしんどいのに行政側のサービスとして立ち行くはずがない。だからそれでも行政が市民サービスとして、ここまでは残すと言うならば残すということです。なくては、やっぱり全部の部局が抱えているいろんなものを合作して、合体をさす中で一つの方向性を出すというのがこの平成 22 年から 7 年経って、今に至っている中でさらに同じような議論を、平成 22 年と同じ議論をしたって、もう時代が変わっちゃっていて、そのへんが次の経営分析の話も聞いたうえでいいと思いますが、まあ、今回はその辺まで踏み込む必要があるんじゃないか。そのために、市民に対してどういう形で行政が説明をして、要するに負のスパイラルに入る訳です。全部の行政サービスが落ちる。何に重点的に行かないといけないのか。これは地域創生や総合戦略の話も全部そうです。まんべんなく謳っても、どの自治体も同じことを言っている訳ですから、結局、あまりメリットないわけです。何かに特化した方がいい訳です。ところが特化するとそこだけメリットがあつて、俺たちはないのかと言う声上がる訳です。特化して、潤えば、潤った財源でその次、その次と言う流れと言うか、当面辛抱していく。それがうまくいったら次、ここいきますかとみたいな話を、これから行政の方向性を出すうえで、総合計画の中期にも参加させて頂きましたが、なかなか厳しいです。</p> <p>委員 委員</p> <p>平成 22 年度の答申を見ても、そういうふうに出ているんやから。それが 29 年やから、どこかで。</p> <p>22 年度の答申については弾力的な話だったんです。あの時は、赤字の温泉もありましたけど、結局、老人の生きがい対策ということで、温泉に老人のかたが行くということで、老人の医療費の軽減に繋がるということの話が出た。そういうことで、少々の赤字であれば、老人の方の生きがい対策、それとか健康保持、相対的には市の医療費の軽減に繋がるのではな</p>
--	--

委員	<p>いかと、そういう弾力的な考え方だった。しかし、もう7年経っているので、今回は英断を下さないといけないと思います。</p> <p>介護業界とか、相当7年経つと状況が変わっている。介護保険の介護施設に対する補助金というのが、どういうレベルにあるかとあるんだけど、時代背景は、変わっている。運営体として、健全に運営されている施設とコラボレーションできるということは、その一つの考え方として、模索する必要もあった。だから、解決策として、広域というか、広範囲に色んな担当部局のテーマと合作の中で、一つの形というものを見出す必要があって、言葉では各施設の入館料を増やす、それはそうなんです。だけど、それは具体的にできるんかという話にね。本質のところの議論をしないとあんまり浮ついた模範解答みたいなことを書いたとしても、何もならない。そんなうちょうなことを言っているタイミングでなくなっちゃっている訳だから。少し厳しめと言うか、突っ込んだ、行政の姿勢、行政の決意はどういうところにあるんですかということをしてしないと我々もどの程度の意見をしたらいいのか悩ましい所だと思う。</p>
事務局	<p>先ほどの市長の挨拶の中でも、出来たら2つぐらいの施設に、まったく、今のままで、様子を見ることの考えはないという形。毎年、これだけのお金を入れて、状態が良くなってきていない状況の中で、これ以上市民の方の理解は得られないということで、なんとかその中で、皆さまの力を借りて答申を出していきたいというふうな形になっています。</p>
委員	<p>施設があるのは山手3町と津田だけですよ。志度の人はどこにおいでになっているのですか。</p>
事務局	<p>春日温泉。</p>
委員	<p>具体的に言えば山手に1つ、海手に1つとなれば、海手は津田がある。山手は山手で考える。そういうに決めていかないとこのままでは絶対いかんと思う。厳しいような気がしますが。</p>
会長	<p>色んな枠を広げるといのは重要ですね。その商業施設の改善というだけだったら逃げ道がなさそう。いわゆるもう済んでいるという感じに見えますよね。ただ、福祉施設としての機能を加えて何とかがんばれば生き残れるとするとか、コミュニティバスとかの増便の見合いで我慢してもらうとか、そういう別な形で決めないと、すごいバチッと切っちゃうとかえってもめるのであれば、逃げ道を残すんだったら、枠組みを広げないと、商業施設としての逃げ道はもうないような気がしますね。特に、老朽化が減価償却費は出さないの、普通の民間企業はちゃんと減価償却費してて、費用性がちゃんとあった議論だったと思うんですけど、施設の改修を全部市がやってくれるから経営状況が不鮮明ですよ。最終的には厳しい意見にはなると思うんですけど、どこか議論の枠組みを広げることによって、少し希望が持てるようなところまで持って行ければ一番いいではないですかね。当該地域に住んでいる方がこれだったら、まだ我慢できるかなという</p>

事務局	<p>のが、知恵をしぼってでれば、一番ですけど、それが出来るかどうかですけど。</p> <p>今、福祉のお話が出ましたが、以前みろく温泉は通常一般のお客さまと合宿のお客さまという方を対象に運営を行っておりました。それでは一定の安定収入がないので一定客の安定収入を取るためにデイサービスを受け入れたことで、毎月の固定の収入が計算できることで始めたんですけども、その一方で一般客の方が減少しました。デイサービスの方が入ることによってお風呂が窮屈になったことも要因で、春日温泉でも行ったことがあります。</p>
委員	<p>だけど施設がたくさんあるんだから、その閉館をさせないとするならば、みろくはデイサービス、春日は一般的とみろくに来た人は春日に行ってくださいと。だから混在させるから施設のありようも全然違うし、お湯の温度も違うし、手すりがあるとか、いらぬとか全部あるんです。全部まんべんに行くと全部中途半端になるんです。この施設はこれに特化する、この施設はこれに特化すると。若いか、お歳をお召しになっているかによっても、色々ニーズが違うわけで、ここはちょっと若者向きをターゲットにしたいようなものにしましょう。</p> <p>そういう中で、その今ある施設、数あるのだから、そういうものに特化してみるというのであれば、一つの切り口ですね。それでまかなえるかどうかは別にして、考え方としては、全部の温泉施設を全部同じような運営をするのであれば、結局今みたいな考え方が出てくるんです。共倒れになる。数あるんだから、6ヶ所あるんだったら6パターンをニーズ分けをして施設運営することにしてみたらどうなのか。食事は来るかどうかわからないのに厨房に人を置いておいたら大変である。じゃ、そういう時だけは民間から出前をしてもらって、やるとどうなんだ。おそらく今よりクオリティが上がるよね。多分。商工会で津田のクアパークでやって、商工会の総代会の後の懇親会でそれは粗末よね。びっくりするぐらい粗末やね。どなんする。ごはんものを置いたらおにぎりが並んでいるみたいな。同じだけ払ってこれかと言ったが、なんぼか外からお膳をとった方が、そんなことも、改善策を考えるのであれば、そこまでやらないと、それぞれの民間業者も、常駐で運営しろと言ったら客が来るかわからないのに、そんなリスクが大きすぎます。でも、来た時だけオーダーをくれれば、今日10人前でと言ったら、そりゃ喜んで受けるでしょ。そういうコラボレーションと言うか、要するに、民間業者と分担させて運営するということも、あってもいいんじゃないですか。民間は民間で少子化でお客さんが減っている。いろんな事業もままならんと言っているから。そういう中で、こういう施設の中で、常駐で厨房に人を置いておく必要は、まったくないと思う。</p>
委員	<p>高松のホテル、素泊まりの4, 800円で朝食はと聞いたら、朝食はお弁当がありますと言われた。安い所は、そういう方法もある。</p>

副会長	<p>そもそもの取り組みというのは、各施設の機能とコストを見られて、最終的にどうしようと、全体的で把握する時期に来ている。一つを全体と見て、温泉も温泉会社ではないですけど、支店があるような感じ、営業所があるような感じを一つ一つの施設に館長さんがいられて、一つひとつの部局があるような感じにするのか、管理部門がそれだけ抱えるし、施設を運営する方もそれぞれ個人経費のこともあるでしょうから、全体的な枠組みをご覧になって組織の在り方もその時にお考えなるべきでしょう。あと、閉める閉めないというお話になるんでしょうけれども、中長期的な視点で、時間軸を長めに見られた方がいいんじゃないでしょうか。答申も1年で結果を出しましょうというのが前回にあったと思いますが、だからすぐに答えがでるようなものじゃないというのであれば、少し長めの計画なりを基本的な構想を持たれて、それを議論したうえで、その時間軸の中で、ローリングじゃないですが、見直しするようなことを進めながら、全体的に人口が減りますから、一つ一つすぐに閉めなければ、2、3年かけても、閉めていく閉めていくそれで集約するということが、最終的に必要と思う。</p>
委員	<p>33年と書いています。 それまでには、もう。</p>
副会長	<p>そういう視点での議論が次にお示しいただければと思います。</p>
委員	<p>温泉のおおもとは、ふるさと創生で竹下登総理大臣が1億を配布した。それでみなが作った。</p>
委員	<p>16年の台風の前までは、温泉の泉質はカメリア温泉が一番、塩江温泉に近い泉質だったと、入っての感触は。しかし、温泉と名前が付いているからそれぞれ泉質があるんだと思う。カメリア温泉も、16年から三重の滝も壊れてしまって、あれから地盤がどうなったかわからないが。</p>
委員	<p>今、カメリア温泉は薪です。ボイラーは。</p>
事務局	<p>今でもカメリアがやっぱり泉質が一番いい。</p>
委員	<p>塩江温泉に近い。</p>
事務局	<p>立地条件は山の奥にある。</p>
委員	<p>あっちも通り抜け出来ないからな。行った道を戻ってこないといけない。地域の人がかんばっているのだなあと、赤字ではいかん。</p>
会長	<p>経営コンサルタントの方から個別の収支状況、経営状況については、報告情報提供があると思うんですが、先ほど意見が出ましたように全体の機能については、多分ご担当の方から言ってくれた通りなんですけど、機能の議論の方が地域政策的にはおそらく筋がいいでしょうね。落とすどころ うか、妥協点としては、ただ、機能分化してもどういふふうにするか、全体をどういふふうにみるかという、確かに機能分化と言いながら6つ全部残せるかというのは微妙な感じもしますしね。なので、少し数を多めに残すけど、ここは何かの特化して助けてあげられるんじゃないかとか妥協点としてあるでしょうし、そういうことも含めて、いろんな視点が特に閉</p>

	<p>鎖するところのコミュニティバスというのが、保障措置として、ここ以外で助けるとか、幅広く議論できて、地域の皆さんに受け入れられるような改善策ができたらと思っております。</p> <p>何か最後一言に追加で、ないようでしたら、本日は長時間に渡りましたお疲れ様でした。</p> <p>(閉会)</p>
--	--